



ふるさと 水戸 10月

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

運動会に向けて 「トライ・トライ・トライ」



～取組2週目、水戸っ子の気合いを感じます～

運動会の取組が2週目に入りました。低・中・高どの学年の集団演技を見ていると、水戸っ子たちのやる気が伝わってきます。かわいい雰囲気、楽しい雰囲気、凛とした雰囲気。それぞれの学年や場面に応じた表現がされています。ますます、本番の仕上がりが楽しみです。当日までの時間を大切に、素晴らしい演技の完成を目指してください。



1・2年のかわいい演技



5・6年気合いが違います

色別スローガンで

運動会では、これまでの縦割り活動で行ってきた色別にスローガンを発表したりします。各色のスローガンは

赤「燃えろ！ 輝け！ それいけ赤色！」

白「みんなの心を一つにして白虎のような光の速さでかめけろ！！」

青「楽しもう！ にっこりスライム青色！」

黄「光輝燦然！！ 星座のようにつながるかがやく☆STARになれ！！」

オレンジ「太陽のように光かがやき笑顔はじかせよう」

緑「万里一空の精神で1人1人がエメラルドのように輝こう」

6年生からレクチャーを受けています



です。朝の時間に6年生が他の学年の教室に行って、スローガンを伝え運動会の開会式でのパフォーマンスの練習をしていました。水戸っ子の代表として頑張る6年生が頼もしいです。

4年生「やまのこ」に行きました

滋賀県では、県内の小学4年生を対象とした森林環境学習「やまのこ」に取り組んでいます。子どもたちが、森林への理解と関心を深めるとともに人と豊かに関わる力を育てることを目的に森林周辺での体験型学習を行っています。10/14(金)、4年生は、みなくち子どもの森に行きました。



やすりがけの体験



森を歩いている樹木などの観察学習

当日は、暑いぐらいのよいお天気でした。子どもたちは教室を離れた場所でのたくさんの体験学習を深めました。

学びの取組も頑張っています

10/4(火)、5年生はびわ湖フローティングスクールに行きましたが、事後学習として、フローティングスクールの先生や滋賀大学の環境学習支援士の先生に来ていただいて、さらに学びを深めました。地元の茶釜川とびわ湖の北湖の水の透視度を比較したりしました。お話を聞いて、びわ湖の貧栄養化というワードや、滋賀県の下水道普及率が全国6位(令和2年)であることやびわ湖の水が入れ替わるのには20年もかかることなど、たくさんの発見がありました。また、学級会の取組も1年生から行っていますが、2学期はコの字型の配置で、話し合いがしやすいようにしています。運動会の取組とともに頑張っています。

水戸に吹く風

地域の方からお電話がありました。こういうときは仕事柄?!ドキッ!とするのですが、お聞きしてみると、道路に落ちていたゴミを、分団登校で集まっていた水戸っ子が拾ってくれてというお褒めのお電話でした。地域での子どもたちの様子をお伝えいただ



たことに感謝すると同時に、水戸っ子たちの心がほっこりする姿に感動していました。こういうところも水戸っ子たちの素敵なところですよ。そして、大切に育てたい力です。また、地域での様子などお知らせいただけたらと思います。ありがとうございました。(山田)



FSの先生からの出前授業です



コの字型で学級会をしています